

## 「教員の研究活動」の記入要領

1. 平成31年度（令和元年度）（2019年4月1日～2020年3月31日）の研究活動を記入してください。  
オンラインで発刊されておりましたが、巻号頁が確定していない場合や、印刷物での発刊が令和2年4月以降になる業績は、記入の必要はございません。以下の記入要領、記入例を参照し、MS-Word書類として、令和2年4月15日（水）までに、児玉（[mk@tottori-u.ac.jp](mailto:mk@tottori-u.ac.jp)）まで提出願います。提出確認のため、必ず連大総務係（[ag-rensou@ml.adm.tottori-u.ac.jp](mailto:ag-rensou@ml.adm.tottori-u.ac.jp)）にも Cc でお送り下さい。
2. 「公表論文」の記入について
  - (1) 著書、論文、その他に区分して記入してください。
  - (2) 著書は専門領域に関する学術的ないしは技術的な出版物（出版社又は研究機関の刊行）で定期刊行物を除く単行本です。**ISBN 番号**を記入ください。
  - (3) 論文は、国際的学術雑誌及び学会誌として規定されており、レフェリー制のあるもの、連大資格審査に係わる学術雑誌として代議委員会で認めたものに限定してください。
  - (4) 共著論文の場合は、全員の氏名を記入ください。特に、英文氏名の書式について御留意願います（例：**Kodama, M., Philip, B.N., Yi., S.X. and Harvey, W.R.** 詳しくは記入例を参照）。
  - (5) **掲載誌名**は省略しないでください。また、公表月は可能な限り記入ください。
  - (6) 複数の連大教員による共著論文は、それぞれの教員が1編として記入ください。ただし、年報にはまとめて1編として掲載します。
  - (7) 学術的な総説（**Review, Commentary など査読されたもの**）は、著書に区分してください。
  - (8) その他は、学部学術報告、紀要、演習林報告などの学内刊行物、国公立試験研究所報告及びその他の研究所報告等、学術的な解説記事やニュースレター等です。
3. 「招待講演」の記入について
  - (1) 国際学会と国内学会に分けて記入ください。
  - (2) 国際学会・国内学会主催の講演会、シンポジウム等での招待講演のみ（一般講演は記入しない）を記入ください。
  - (3) 連名での講演は、全員の氏名を記入ください（発表者には氏名の後ろに\*印を記入）。
  - (4) 複数の連大教員による連名での講演は、それぞれの教員が1件として記入してください。ただし、年報にはまとめて1件として掲載します。
4. 「学術賞等の受賞」の記入について  
賞の名称、**受賞年月日**を記入してください。
5. 「研究助成金」の記入について
  - (1) 科学研究費補助金は、**代表者のみ**記入してください。種別、課題名を明記ください。
  - (2) 奨学寄附金等（奨学寄附金・受託研究・共同研究）は、それぞれ受入れ件数を記入してください。金額の記載は必要ありません。
6. 「その他の教育研究活動」の記入について  
上記以外で特筆すべき事項（特許等）があれば記入ください。  
市民講座等の社会貢献事業など学外活動については、**日時と場所を必ず明記下さい。**  
※その他具体的な記述方法については、過去の年報をご参照ください。